

一般質問発言通告一覧表

12月定例会

令和2年(2020年)12月25日(金)

受付順	議席番号	質問者	質問事項	答弁指定者
1	7	服部正一	<p>1. イルミネーションを用いた行政メッセージの発出について 建物を照射するイルミネーションを活用した「コロナアラート」「児童虐待防止」等の行政メッセージを発出する件を提言するもの。</p>	管理者
2	15	伊藤正勝	<p>1. 吉川第二最終処分場。その現状と活用について ①9月議会以降の動向 ②「覆土」の対象エリア、面積。埋立地(スラグ)のシートなど構造 ③サッカーゴールなど設置の可能性。法令での規制は ④貸出、利用は公共団体のみか。民間活力、貸し出し、共同利用について。見解を</p> <p>2. 吉川第一最終処分場の現状と活用 ①浸出水の安全基準。チェックの方法。現状のデータ。処理の方法。どこへ ②現在、美南公園の一角として利用のエリア覆土の状況。隣接の運動公園を拡張することはできますか。可能性や制約について伺います</p> <p>3. ごみ減量作戦の展開について コロナ禍で足もとを見詰める機会が増えている。プラスチックゴミ対策で袋の有料化など、ごみの減量作戦が全国的に展開されている。 ①ゴミ搬出量の増減。家庭系、事業系別に最近の動向を数値で伺います</p> <p>4. 関係自治体の派遣人事の実現を 3月議会でも、ゴミ問題への関心を高めるため、越谷以外の各自治体から派遣、交流の人事を提起しました。 ①当面一人ずつ。1～2年の短期交代の制度化をはかつては、と再度提案。見解を伺います</p>	管理者

3	1 1	矢澤江美子	<p>1. 東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画について</p> <p>①菅首相は日本における「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を国内外に表明した。報道では来年の通常国会に法案を提出し法制化することです。令和2年(2020年)4月に作成された組合の実行計画ですが、仮に2050年に二酸化炭素排出実質ゼロを達成する場合、現在の削減目標よりも大幅な見直しが必要と思うが、見解をお聞かせ下さい。どのくらい削減しなければならないか具体的な数値をお示し下さい</p> <p>②組合の性質上、二酸化炭素排出実質ゼロはかなりハードルが高いと思うし、組合だけではなく構成市町と一体となって削減しなければ達成は難しいと思う。しかし、できるだけ減らすことは喫緊の課題だと思います。削減に向けての具体的な対策があれば、お示し下さい</p> <p>③東埼玉資源環境組合として、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明する予定はありますか</p>	管 理 者
---	-----	-------	--	-------